

2022年度（一社）鳥取青年会議所

委員長 所信書

委員長 渡邊 剛史

近年の鳥取JCは、多くの卒業生を輩出し、入会歴の浅い会員が増え、JCの理念を深く理解するメンバーが少なくなる中、“明るい豊かな社会の実現”という目標に向かい活動に取り組んできました。そして、鳥取ブロックでも一番の会員数を誇っている我々が一丸となることで、さらに大きな運動展開が可能となります。その為には、JCの理念をより深く理解し、行動を起こし続けられる組織としての運営基盤を確立することが必要です。

まず、運営基盤を構築する為に、各種会議の規律正しい運営を通じ、委員会を始めとするメンバーに、総務渉外委員会としての仕事やその重要性を正しく理解してもらうことにより、より良い組織運営につなげていきます。そして、コロナ禍であっても、因幡地域の皆様や諸先輩方へ、2022年度の鳥取JCの基本方針や運動ビジョンを発信することで、地域の方々や諸先輩方に共感を持って頂き、応援を頂けるような、新年式典を実施するとともに、従前と大きく変化した社会状況の中でも、対内外に向けて様々なものを発信する事業が開催可能であることを示します。さらに、明るい豊かな社会実現、そして因幡地域発展のために御尽力されてきた卒業生の皆様に、改めて自らが因幡地域の為に行ってきた活動や、JCでの修練・奉仕・友情を振り返る機会やその経験・想いを次の世代に伝えられる場としての卒業式を実施します。また、それを引き継ぐ在籍メンバーにとっても、共に活動する中で、我々に多くの学びを頂いた卒業生への感謝と、新たな門出を祝福する場としての卒業式を実施し、卒業生の築き上げてこられた意志を次の時代へと継承します。

時代の状況に適応した安定的な運営基盤に基づき、組織が運営され、全てのメンバーが、JCが何を目指し、運動・活動しているのか理解するとともに、英知と勇気と情熱をもって活動を行うことが出来るようメンバー全員で明るい豊かな因幡地域創造を目指します。

昨年私は鳥取ブロックの委員会副委員長として、人財育成事業の実施に携わりました。その経験を本年度は、委員長としてメンバーに伝え、私自身も含め、委員会メンバーや組織全体が、自分自身の成長を実感できる一年となるよう、自身の職責に全力で邁進します。